

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院に中條西村症候群で通院中または通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学皮膚科学教室では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内する臨床研究は、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。

対象は、すでに中條西村症候群と診断された患者さんのうち、診断・検査の際に採取した既存試料があり、かつ担当医が適切であると認めた患者さんです。対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

I 型インターフェロンシグナル亢進を伴う自己炎症性疾患および自己免疫性疾患の病態形成機序解明

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学皮膚科学講座 講師 稲葉豊

3. 研究の目的

自己免疫性疾患（じこめんえきせいしっかん）や自己炎症性疾患（じこえんしょうせいしっかん）は、異物を認識し排除するための役割を持つ免疫系が、自分自身の正常な細胞や組織に対してまで過剰に反応し攻撃を加えてしまうことで症状を来す疾患の総称です。この研究は、自己免疫性疾患や自己炎症性疾患という病気で特徴的に増えてくる異常な免疫細胞やそれらの働きを、患者さんの病変部組織の解析によって明らかにし、より正確な診断やより有効な治療ができるようにしようとするものです。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

当院に中條西村症候群で通院中または通院歴のある患者さん

対象期間は上記臨床研究の承認日から2025年3月31日までとなります。

(2) 利用させて頂く情報

診療においてすでに採取した皮膚組織です。

(3) 方法

すでに診療のために採取している皮膚組織の残余分を用い、健常人の皮膚組織と比べ違いを見出し、病態解明、治療法開発に役立てる。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合

は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。

ただし、既に研究成果が学会報告や学会雑誌で公表されていた場合などは、あなたを外すことができない場合があります。

あなたが研究に関する資料を閲覧されたい場合には、研究に参加されている他の患者さんの個人情報などを保護し、また研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画書などの資料を閲覧していただくことができます。

なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 資金源及び利益相反等について

研究資金源は不要で、また本研究は特定の団体からの資金提供や薬剤等の無償提供などは受けていない。この研究に参加することによる患者の費用負担は生じない。本研究に関して製薬会社を含め、他の研究者、施設との間に利益相反は存在しない。

8. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学皮膚科学講座 担当医師 稲葉豊

TEL : 073-447-2300 (内線 5472)